

ネパール講座

入場無料

-姉妹都市カトマンズ・釈迦生誕地ルンビニ編-

第一部 カトマンズの歴史・世界的文化遺産

第二部 ポカラからのアンナプルナ山群、釈迦生誕地ルンビニ



カトマンズ旧王宮から望む市街



アンナプルナ I 峰 8091m



ルンビニの遺跡

撮影 鈴木雅則

日時 令和4年8月31日(水) 午後6時30分～8時30分

会場 松本市中央公民館 (Mウイング3階・3-2会議室 有料駐車場 有)

講師 NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会 理事長 鈴木雅則
(松本市海外都市交流委員会副会長兼カトマンズ部会長)

主催 松本市海外都市交流委員会 カトマンズ部会

この度は、松本市海外都市交流委員会カトマンズ部会の2022年度のネパール講座として、姉妹都市カトマンズの歴史、そして、ネパール第2の都市ポカラから仰ぎ見るアンナプルナ山群、インドの国境近くに発掘された、世界文化遺産、釈迦生誕地ルンビニについて、カトマンズ部会長の鈴木雅則が講演いたします。

ネパールでは、2015年9月20日新憲法が制定され、それにもとづき2回目の地方総選挙が実施され、ネパールの各都市では、新しい街づくり、国づくりが行われ、カトマンズ市においても、若い32歳の新市長が選出されました。

第一部・・「カトマンズの歴史・世界史的文化、近況報告」

スクリーン映像を駆使し、ネパール・カトマンズの歴史的成り立ち、世界史的文化遺産と震災復興する近況を説明します。そして2008年に王制が廃止され、2015年9月20日新憲法が制定されました。王制廃止後、わずか7年で、世界でも進んだ民主憲法と賞賛される憲法が成立いたしました。憲法の内容も少し確認していただきます。

第二部・・・「ポカラからのアンナプルナ山群、釈迦生誕地ルンビニ」

スクリーン映像を駆使し、ネパール第2の都市ポカラ市から望むアンナプルナ山群を展望します。ハイキングコースのサランコットはヒマラヤの好展望地として、現在の浩宮天皇陛下が、皇太子時代登られたピークです。そこからの8000m峰アンナプルナ山群は素晴らしく、MHC撮影のスクリーン映像で鑑賞してもらいます。

ポカラから南に、ユネスコ世界文化遺産にもなっている釈迦生誕地ルンビニがあり、アジアの文化の礎となった遺跡、そこから伝来した日本の仏教文化のルーツに触れます。

この講演を実施する事で、松本市民及びカトマンズ並びにネパールの人々との相互理解が深まり、松本市とカトマンズ市との姉妹都市交流の発展に寄与できる事を念願しております。



釈迦族の遺跡カピラバストウの北にある釈迦の父スッドーダナ王の墓(ストウパ)を訪ねる。



カトマンズ
盆地から北
方に聳える
白銀のヒマ
ラヤ山群